

2024年度 事業報告書

2024年5月1日から2025年4月30日まで

NPO 法人認知症予防サポートげんきの森

1 事業の成果

当法人設立8年目、依然としてコロナやインフルエンザの終息が不透明な中、公民館活動や多人数での接触活動が実施出来かねる状況でしたが、それに代わる活動として、お便りプロジェクト継続と新たに小規模グループで2か月に一度のランチテーブル講座を中心に、高齢者に寄り添い繋がりを維持する活動を行いました。

昨年同様、アフターコロナを見据えたイベントやコミュニケーション活動が必要と考え、今年度も久万高原町の古民家“オフの森”を借り、近隣の皆様のご協力も頂きながら、イベントやゲーム、エリアを超えた老若男女の交流も数回実施出来ました。

来期こそコロナやインフルエンザの終息を願いながら、多人数での講座や屋外でのイベントも企画したり、また新しい取り組みにもチャレンジ出来たらと思っています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
認知症予防教室の開催事業	認知症予防サポートげんきの森（お便りプロジェクト） （学期ごとに募集）	5月25日 ～ 3月26日	一般家庭 まなびの森事務所	1名	162名	783
イベント開催事業	ランチテーブルセミナー オフの森を利用してイベント及びグループ講座開催 （年間開催）	5月30日 ～ 3月27日	ショーケース オフの森	2名	30名	142



様式例（法第28条第1項関係「前事業年度の財産目録」）

2024年度 財産目録

2025年 4 月 30 日現在

NPO法人認知症予防サポート げんきの森

科目・摘要	金額（単位：円）		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金（現金手許有高）	59		
普通預金	12,905		
未収会費			
□□年度会費（△名分）			
流動資産合計		12,964	
2 固定資産			
車両（△台）			
備品（△台）			
敷金			
歴史的資料	評価せず		
固定資産合計		0	
資産合計			12,964
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金（役員借入金）	0		
預り金（職員に対する源泉所得税）			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金（〇〇銀行〇〇支店）			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			12,964

（備考）

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

2024年度 会計貸借対照表

2025年 4月 30日現在

NPO法人認知症予防サポート げんきの森

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	59		
普通預金	12,905		
当座預金			
未収会費			
流動資産合計		12,964	
2 固定資産			
車両			
什器			
備品			
敷金			
固定資産合計		0	
資産合計			12,964
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金（役員借入金）	0		
未払金			
預り金			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		18,413	
当期正味財産増減額		-5,449	
正味財産合計			12,964
負債及び正味財産合計			12,964

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

2024年度 活動計算書
2024年5月1日から 2025年4月30日まで

NPO法人 認知症予防サポート げんきの森

科 目	金 額 (単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取入会金	0		
正会員受取年会費	372,000		
賛助会員受取会費	116,000		
		488,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	231,000		
施設等受入評価益			
		231,000	
3 受取助成金等	0		
		0	
4 事業収益			
認知症予防講座受講料他	278,139		
		278,139	
5 図書教材費			
		0	
6 総会費	0		
		0	
7 受取利息			
	0		
		0	
経常収益計			997,139

II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費	435,000		
(2)その他経費			
謝金	60,000		
会議費	0		
旅費交通費	23,169		
講習物品費	147,548		
郵便・通信費	177,470		
図書教材費	43,530		
事務用品費	0		
研修費	38,400		
事業所利用費	0		
その他経費計	490,117		
事業費計		925,117	
2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬			
会計事務処理費	0		
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
会議費(設立総会費、総会費含む)	0		
旅費交通費(駐車場含む)	0		
傷害保険	0		
事務所光熱費	0		
支払い手数料	7,971		
年間会計処理委託費	33,000		
リース料	0		
関連団体会費	36,500		
その他経費計	77,471		
管理費計		77,471	
経常費用計			1,002,588
当期経常増減額			-5,449

III 經常外収益			
1 固定資産売却益			
經常外収益計			0
IV 經常外費用			
1 過年度損益修正損			
經常外費用計			0
当期正味財産増減額			-5,449
前期繰越正味財産額			18,413
次期繰越正味財産額			12,964

計算書類の注記

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

.....

(2) 固定資産の減価償却の方法

.....

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

・〇〇引当金

.....

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 会計方針の変更

.....

3 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	A事業費	B事業費	C事業費	D事業費	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費					0		0
2. 受取寄附金					0		0
3. 受取助成金等					0		0
4. 事業収益					0		0
5. その他収益					0		0
経常収益計	0	0	0	0	0	0	0
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当					0		0
臨時雇賃金					0		0
.....					0		0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費							
業務委託費					0		0
旅費交通費					0		0
.....					0		0
その他経費計	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0

4 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
〇〇体育館の無償利用		〇〇体育館使用料金表によつてい ます。

5 活動の原価の算定にあつて必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
〇〇事業相談員 ■名×■日間		単価は××地区の最低賃金によつて 算定しています。

6 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は×××円ですが、そのうち×××円は、下記のように使途が特定されています。
したがつて使途が制約されていない正味財産は×××円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
〇〇地震被災者援助事業					翌期に使用予定の支援用資金
△△財団助成××事業					助成金の総額は××円です。活動計算書に計上した額××円との差額××円は前受助成金として貸借対照表に負債計上しています。
合計	0	0	0	0	

7 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 什器備品						
無形固定資産						
投資その他の資産						
合計	0	0	0	0	0	0

8 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金 役員借入金				
合計	0	0	0	0

9 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		
委託料		
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
未払金		
役員借入金		
貸借対照表計	0	0

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 現物寄附の評価方法

現物寄附を受けた固定資産の評価方法は、固定資産税評価額によっています。

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当及び旅費交通費については従事割合に基づき按分しています。

・ 重要な後発事象

平成××年×月×日、〇〇事業所が火災により焼失したことによる損害額は××円、保険の契約金額は××円です。

・ その他の事業に係る資産の状況

その他の事業に係る資産の残高は、土地・建物が××円、棚卸資産が××円です。
特定非営利活動に係る事業・その他の事業に共通で使用している重要な資産は土地・建物が××円です。

2024年度の年間役員名簿

2024年5月1日から2025年4月30日まで

NPO法人認知症予防サポートげんきの森

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	木原 真由美		R6.5.1~R7.4.30	なし
理事	濱崎 圭三		R6.5.1~R7.4.30	なし
理事	上沖 郁児		R6.5.1~R7.4.30	なし
理事	稲川 智一		R6.5.1~R7.4.30	なし
理事	中矢 ひとみ		R6.5.1~R7.4.30	なし
理事	木原 信吾		R6.5.1~R7.4.30	なし
監事	久米 肇		R6.5.1~R7.4.30	なし

2024年度社員のうち10人以上の者の名簿

2024年5月1日から2025年4月30日まで

NPO法人認知症予防サポートげんきの森

氏名	住所又は居所
木原 真由美	
濱崎 圭三	
上沖 郁児	
稲川 智一	
中矢 ひとみ	
木原 信吾	
久米 肇	
吾妻 桂子	
友岡 光子	
普川 里子	
河本和子	